

■ 巻頭言「ちかごろ思うこと」 副会長 高石 勝巳

私の住んでいる水戸市の自宅から15km先に東海原発があり、先の東日本大震災では危うく福島原発と同じ状況になりかけたこともあって、私は今後の原発政策について非常に強い関心を持っています。将来的には次の二つの視点から脱原発に向かうべきだと判断しております。



それは、第一に今回のような大地震・大津波のような「想定外」の事象は必ず起こるし、その時の長期・広域に亘る被害の過酷さを将来世代に二度と味あわせたくないからです。隣県福島の惨状を知るにつけこの思いは切実です。第二に日本の原発システムには重大な欠陥があるからです。それは、使用済み核燃料の処理が出来ず溜り続けるばかりで、言はば「トイレの無い家」に例えられ危険極まりないシステムだからです。

原発頼みは早々に卒業し、再生可能エネルギーを含めた新エネルギーの開発に総力を挙げ、エネルギー問題で世界をリードして日本の底力を見せたいものです。

先日、2040年の日本の総人口は2010年に比して16%減少し、高齢化率(65歳以上の総人口比)は13%アップして36%になるという報道がありました。本格的な「少子高齢化・人口減少」時代に突入しています。

高齢化は避けて通れませんが、少子化は各種の政策などである程度緩和出来るでしょう。結論としては「若年者に対する3K(雇用・子育て・教育)対策」の充実です。

景気浮揚の基本となる雇用では、正規・非正規の格差是正、子育ては産院難民や保育所不足の解消・子供手当の充実、教育は高校教育までの無償化、及び意欲ある者に対する奨学金制度の充実等々、これらを最優先で実施していくことが求められています。

先の総選挙で民主党は内部分裂などによりオウンゴール的に大惨敗を喫した一方、得票数・率とも前回選挙に届かなかった自民党がそれでも圧勝して安倍政権が発足しました。発足以降、さすが自民党と思うほど手慣れた政権運営と参議院選挙を意識した慎重な国会運営で支持率も上々のようです。

しかし、いつの時代でも政権は増長します。権力は腐ります。常に国政を監視し、チェックをし是々非々を明確にできる「健全な野党」の存在が必要不可欠です。

私はこのような考えで7月の参議院選挙に臨もうと思っております。そして、「あるべき政治体制と、信頼できる政権」の実現を強く望むものであります。

■ トピックス：例年より10日も早い桜の開花

今年は、北海道や東北・日本海地域では豪雪が続く、多くの被害がもたらされる厳しい冬となった一方で首都圏では3月中旬頃から暖かい日が続いたため、例年より10日も早く桜が開花しました。写真は3月23日、桜見物の人で賑わう九段坂で撮ったものです。



■ 平成25年「春の懇親・交流と寄席を楽しむ会」（本部行事）開催しました

2月16日(土)に“国立演芸場で寄席を楽しむ”“赤坂で懇親・交流を深める”会が開催されました。参加者31名。

懇親会の場となった赤坂「四川酒楼」のオーナー、久次米 正明氏は元ビクターマンで、本業は(株)アイレックスの社長として活躍中です。



四川酒楼は30人も入れば満席となり、店は貸切で、昔の仲間という気安さもあって、懇親会は延々3時間を超え、お互いの交流を深めることができました。

■ JAM神奈川シニアクラブ「施設見学会」への参加（神奈川支部）

3月28日(木)、JAM神奈川シニアクラブ恒例の春のハイキングを兼ねた、相模原「宇宙科学研究所」(JAXA)と市立博物館(プラネタリウム)の見学会が開催されました。

参加者は全体で96名、その内JVCから38名の会員が参加しました。(写真:右)



午前中は、JAXAで探査機「はやぶさ」が小惑星「イトカワ」で採取して持ち帰った岩石の分析を中心とした、模型を使っでの説明が行われました。

淵野辺公園での昼食休憩を挟んで、午後は市立博物館のプラネタリウムで、全天周映画「はやぶさ」(45分)を鑑賞。午前のJAXAでの説明と合わせて、「はやぶさ」が「イトカワ」から貴重な小惑星の岩石を地球に持ち帰るまでの経過を深く理解することができました。14時30分に、博物館前にて解散となりました。

とどろき利治の活動は、
<http://www.todotoshi.com/>

■ 事務局から

① 別紙で同封した「とどろき利治」サポーター・エントリーのお願いをお読みいただき、ぜひ会員の皆様のご協力をお願いいたします。エントリーカードの郵送は第1次締切を4月末としますが、締め切り後でも構いません。一人でも多くのサポーター登録がなされることを期待しております。



② 今年度の活動テーマの中で、「会員の特技・自慢の紹介」があります。昨年10月の定期総会でも、何人かの方にご自身の活躍状況などをご紹介いただきました。

今年度の本部活動として、7月に「ジャズを知る会」開催の企画を進めています。当シニアクラブ会員が主力メンバーとなって活動しているバンドグループが出演する予定です。

分野に限らず、会員の皆様から「自分の特技や自慢」などをご連絡いただければ、それを中心とした行事の企画も進めたいと考えます。自薦他薦、なんでもお待ちしております。

事務局長 田代 周